

図書館だより

2009 2月

今月の行事

おはなしの会
良寛の歌と生涯

毎週土曜日午前11時～ えほんコーナーにて
10日(火)午前9時半～ 2階 講習室にて

新講座のご案内

読みがたり実践講座(全2回)

講師に、武田徹先生、佐藤月子先生をお迎えして、年齢に応じた読み語りのコツや本選びなどを教えていただきます。

ぜひお気軽にご参加ください

いずれも申込み不要、参加料無料です。

お問合せは



須坂図書館 026(245)0784

第1回

日時 2月14日(土)午後2時～4時

場所 旧上高井郡役所 2階

講師 武田 徹 先生(フリーパーソナリティー)

テーマ 「子どもに魅力ある話し方“語りのコツ”」

第2回

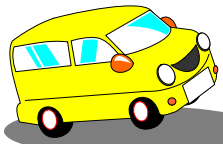
日時 3月1日(日)午後2時～4時

場所 旧上高井郡役所 2階

講師 佐藤 月子 先生

テーマ 「“手あそび”と“わらべうたあそび”」

プチ 贅沢な旅



シリーズ

旅行ガイドのコーナー

に、新しく『プチ贅沢な旅』シリーズが入りました。旅行に行ったらちょっと豪華な食事などで、プチ贅沢気分を堪能しませんか? もちろん手ごろな値段でおいしい『贅沢』や、モデルコースで効率よくその土地を堪能できる『贅沢』も満載です。

お役立てください。

プチ贅沢な旅シリーズ 291.0/7°

第140回芥川賞・直木賞決定!

芥川賞 『ポトスライムの舟』津村記久子

直木賞 『悼む人』天童荒太

『利休にたずねよ』山本兼一

今回の直木賞は2人の受賞者ができました。ほかに候補にあがっていたのは、恩田陸著『きのうの世界』、北重人著『汐のなごり』など。

芥川賞は、前回は候補に挙がっていた津村記久子が、群像12月号掲載作品で受賞しました。こちらはまだ図書はありませんが雑誌を所蔵しておりますので、

ぜひご利用ください。



一般向け新刊案内 2月

小説

ダブル・ファンタジー 【村山由佳】 奈津・35歳、脚本家。尊敬する男に誘われ家を飛び出す。女としてまだ間に合う間に、この先どれだけ身も心も燃やしくせる相手に出会えるだろう。官能の愛の物語。 (文藝春秋)	猫を抱いて象と泳ぐ 【小川洋子】 廃バスに住む巨漢のマスターに手ほどきを受け、チェスの大海原に乗り出した孤独な少年。彼の棋譜は詩のように美しいがその姿を見たものはいない。天才チェスプレーヤーの奇跡の物語。 (文藝春秋)	
エクステンド 【綿木蓮】 老舗呉服屋で発見された首吊り死体。家主の向井と被害者をつなぐ遺留品が発見され、京都府警は逮捕に踏み切るが、向井は何も語らなくなる。花街育ちの新人刑事・片岡真子が挑む最後の二日間(講談社)	南極<人>(かっこひと) 【京極夏彦】 『どすこい(仮)』につづく、有名作品のタイトルをもじった、昭和の戯作者・京極夏彦によるギャグ短編集。最底辺の作家、南極夏彦とは何者なのか?『京極堂シリーズ』とは全く違う作風をどうぞ。(集英社)	
〈書名〉	〈著者名〉	〈出版社〉
蛇衆	矢野 隆	集英社
たまさか人形堂物語	津原 泰水	文藝春秋
バリデギ 脱北少女の物語	黄 晔 暎	岩波書店
短劇	坂 木 司	光文社
魚神	千 早 茜	集英社
警官の紋章	佐 々 木 譲	角川春樹事務所

その他

〈書名〉	〈著者名〉	〈ジャンル〉
誰でもわかる!世界同時恐慌のすべて	櫻井 英明	経済
出社が楽しい経済学	吉本 佳生 編	経済
NHK 気になることば		言語
世界のスローハウス探検隊	中山 繁信	建築
にほんのいきもの暦		生物
京のかたちと文様の事典		美術
食ニュースのウソ・ホント	馬 渡 晃	農業
のうだま	上大岡 トメ	心理学
ローマ亡き後の地中海世界 上	塩野 七生	歴史

貸出し中の場合は予約ができます